

# 2021年度第1四半期 決算説明資料

2021年5月12日

**株式会社太陽工機**  
(証券コード:6164)

1



第1四半期  
決算概要

2



トピックス

3



Q&A

Financial Results

# 第1四半期 決算概要

売上高

12.5 億円 前年同期比 ▲ 33.6 %

営業利益

2.7 千万円 前年同期比 ▲ 82.5 %

営業利益率

2.2 % 前年同期比 ▲ 6.1 p

▶ 前期受注減を主因に減収も、黒字維持。下期回復を見込む

受注高

16.1 億円 前年同期比 + 46.9 %

▶ 中国市場の設備投資需要増が牽引  
その他のエリアも総じて前年同期比で受注増

年間配当

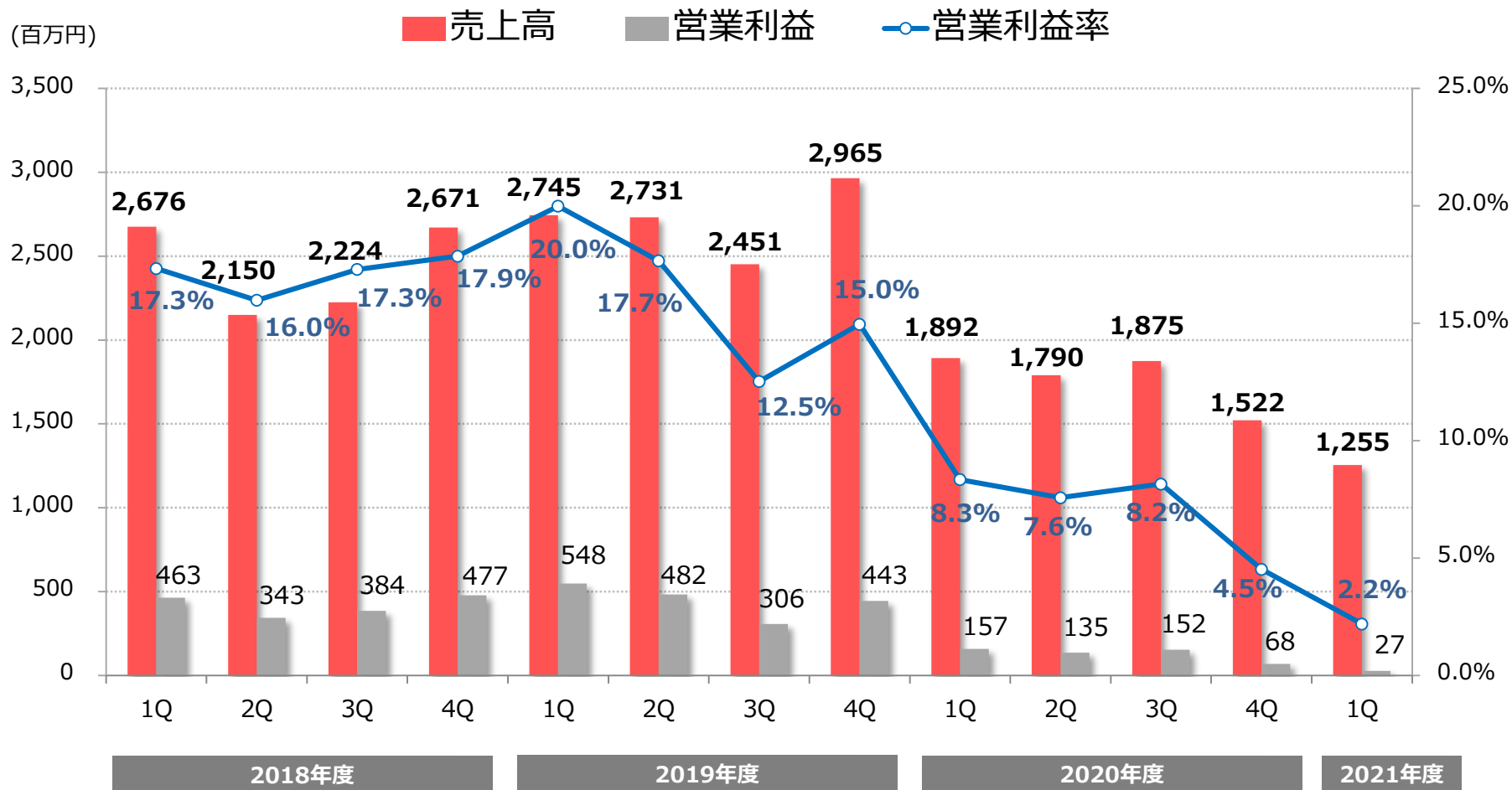
1株あたり 30 円 (前年同額)

▶ 中間配当 15円 / 期末配当 15円 を予定

## コスト低減し、利益維持

(百万円)	1Q (1-3月)		前年同期比
	2020年度	2021年度	
受注高	1,096	<b>1,610</b>	+ 46.9%
売上高	1,892	<b>1,255</b>	▲ 33.6%
営業利益	157	<b>27</b>	▲ 82.5%
営業利益率	8.3%	<b>2.2%</b>	▲ 6.1 p
経常利益	160	<b>76</b>	▲ 51.9%
当期純利益	107	<b>51</b>	▲ 52.0%

# 受注回復の兆し、業績は第1四半期が底の見通し

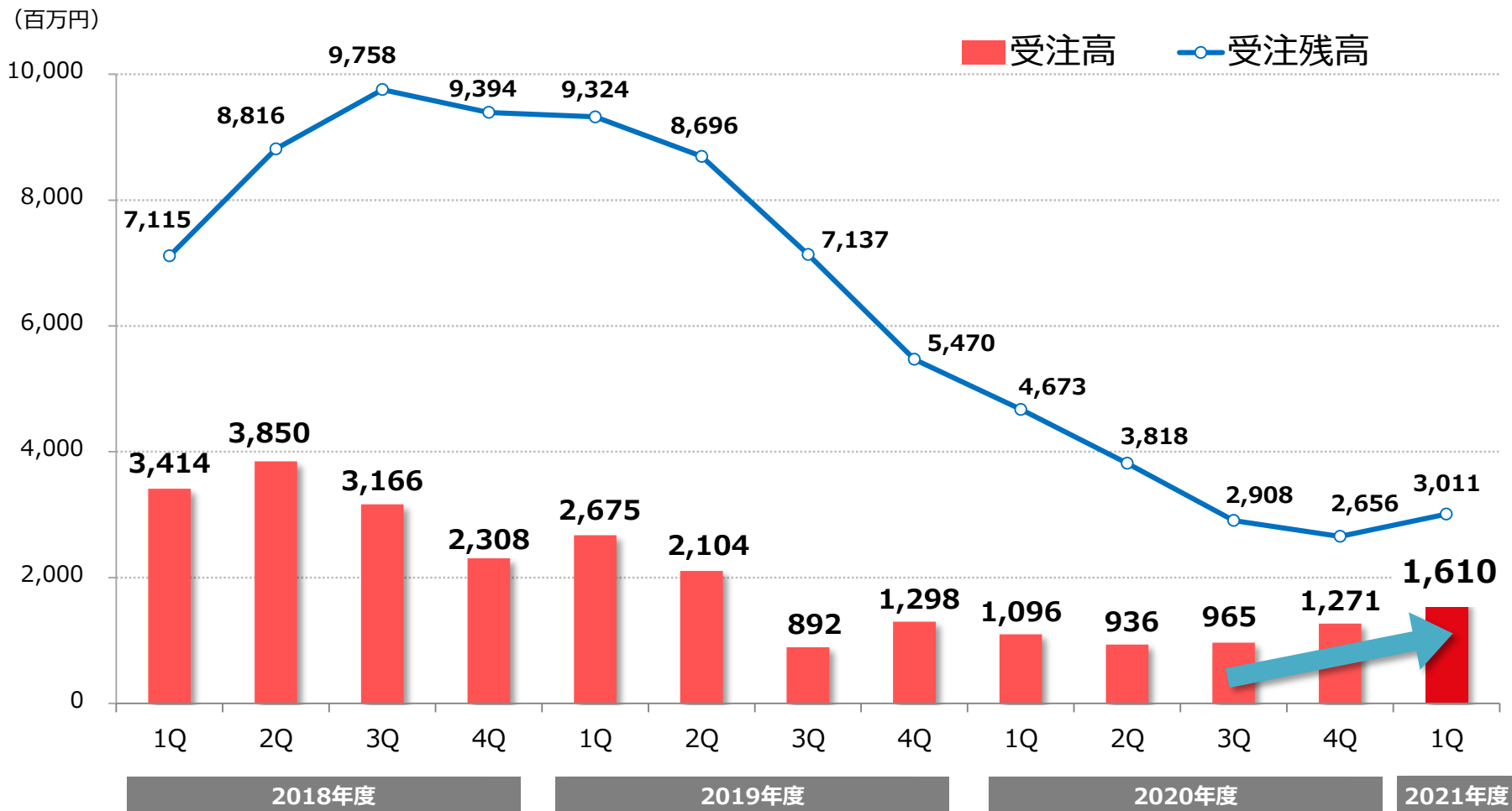


## 手元資金充実

(百万円)	2020年度	2021年度	
	12月31日	3月31日	増減
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	6,082	6,220	137
現金及び預金	2,721	2,769	48
売掛金	1,610	1,558	▲ 51
棚卸資産	1,699	1,855	155
その他流動資産	51	36	▲ 15
<b>固定資産</b>	1,255	1,189	▲ 66
建物	472	464	▲ 8
土地	312	312	0
その他有形固定資産	204	192	▲ 12
無形固定資産	61	55	▲ 5
繰延税金資産	92	98	5
投資その他資産	110	66	▲ 44
<b>資産合計</b>	7,337	7,409	71

(百万円)	2020年度	2021年度	
	12月31日	3月31日	増減
<b>負債純資産の部</b>			
<b>流動負債</b>	626	796	170
買掛金	177	379	201
リース債務	73	74	1
未払法人税等	93	36	▲ 57
製品保証引当金	48	42	▲ 6
その他流動負債	232	264	32
<b>固定負債</b>	290	270	▲ 20
リース債務	268	250	▲ 18
長期未払金	21	20	▲ 1
<b>純資産</b>	6,420	6,342	▲ 78
株主資本	6,420	6,342	▲ 78
<b>負債純資産合計</b>	7,337	7,409	71

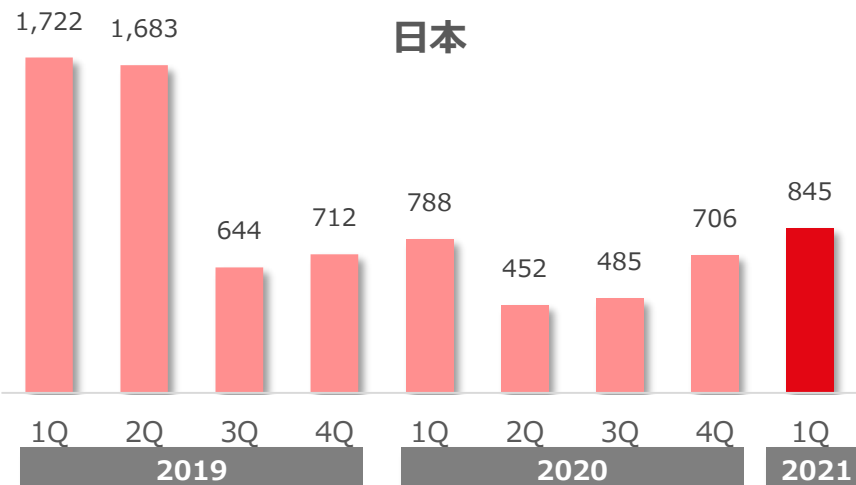
# 受注残高が2年半ぶりに増加に転じる



## いずれの地域も受注は回復基調

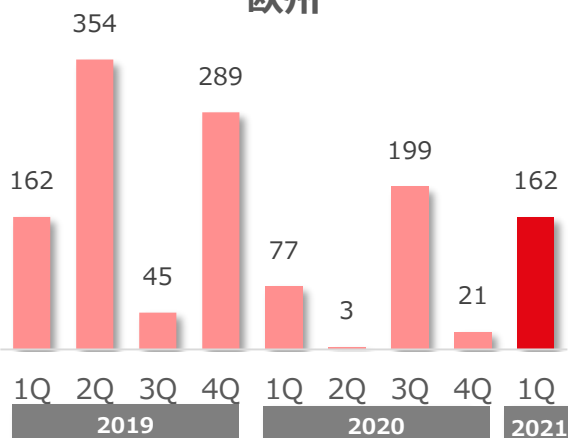
受注高  
(百万円)

日本

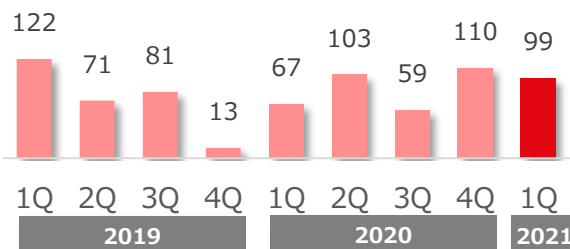


- 中国市場は2020年中ごろより過去最高水準で推移
- 日本は着実に受注回復
- 欧州、米州についても引合増加受注回復傾向

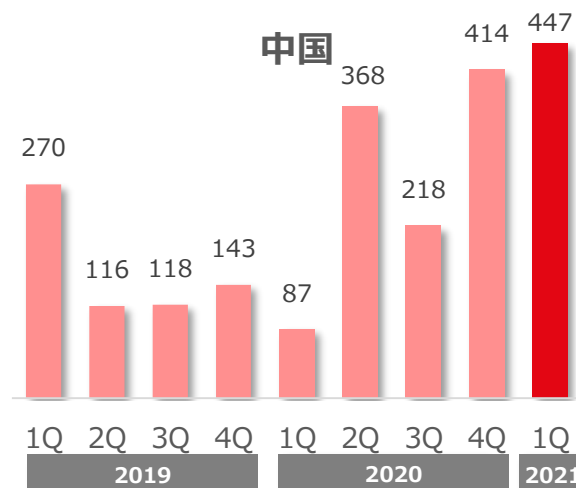
欧州



米州

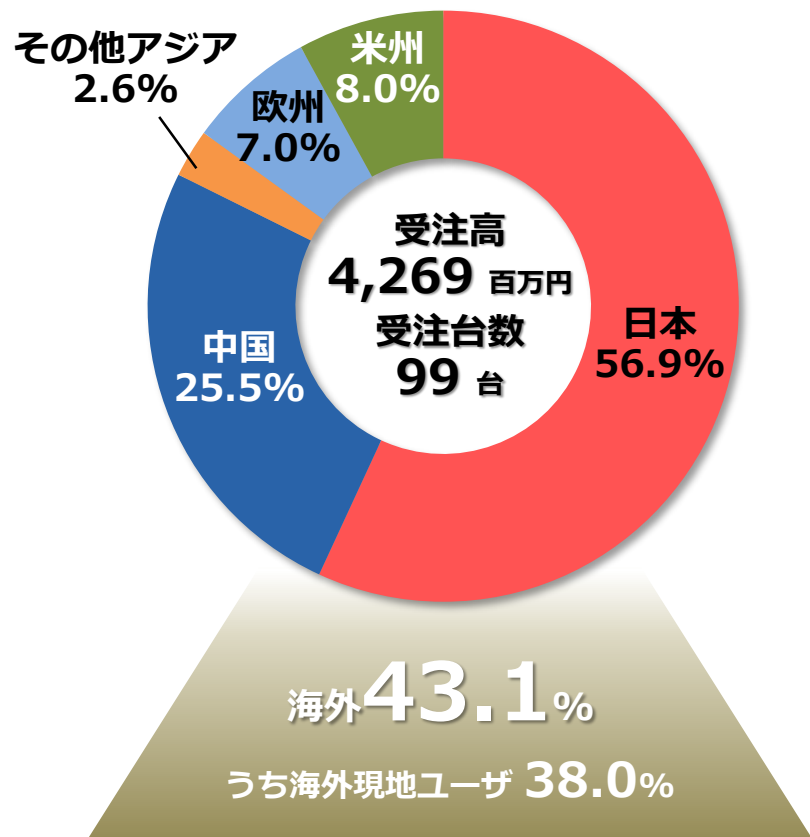


中国

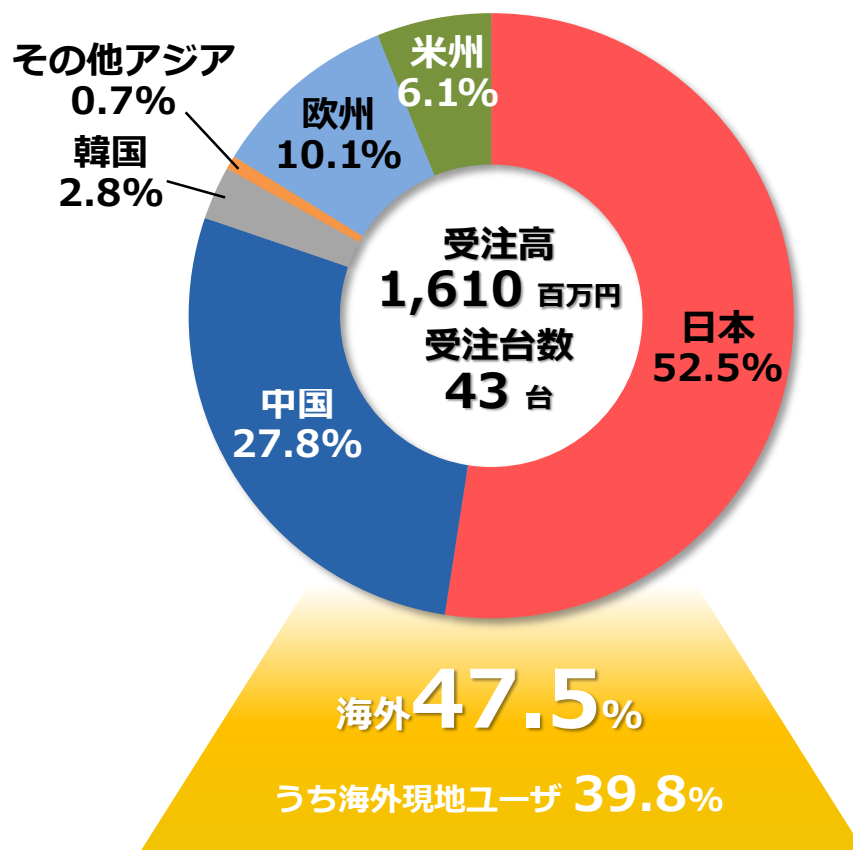


## 中国市場が引き続き好調 海外受注比率は上昇

2020年度 通期

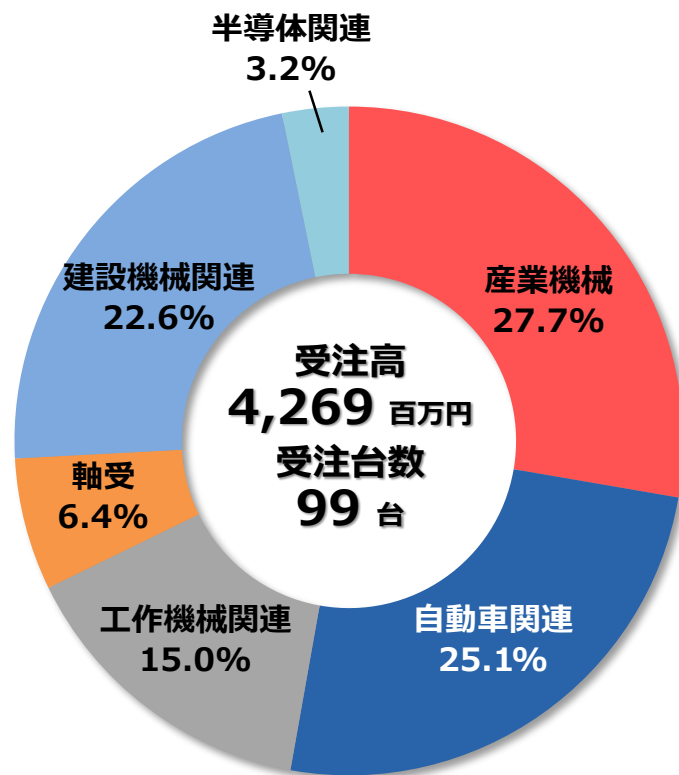


2021年度 1Q

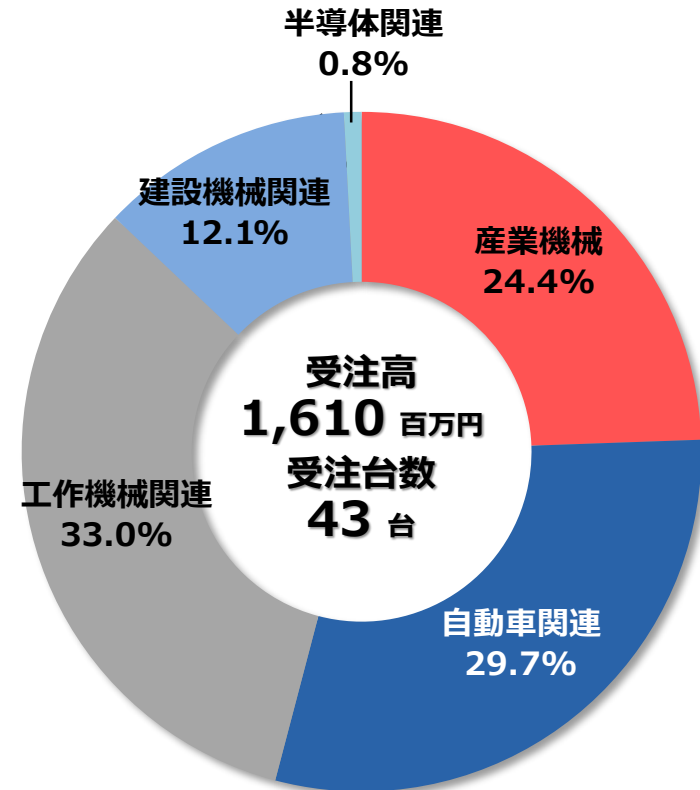


## 工作機械関連・自動車関連で回復基調

2020年度 通期



2021年度 1Q



## 上限20万株の自己株買いを継続中

- ▶ 目的：株主還元及び資本効率の充実のため
- ▶ 使途：経営環境の変化に応じた資本政策の実施

### 自己株式取得状況

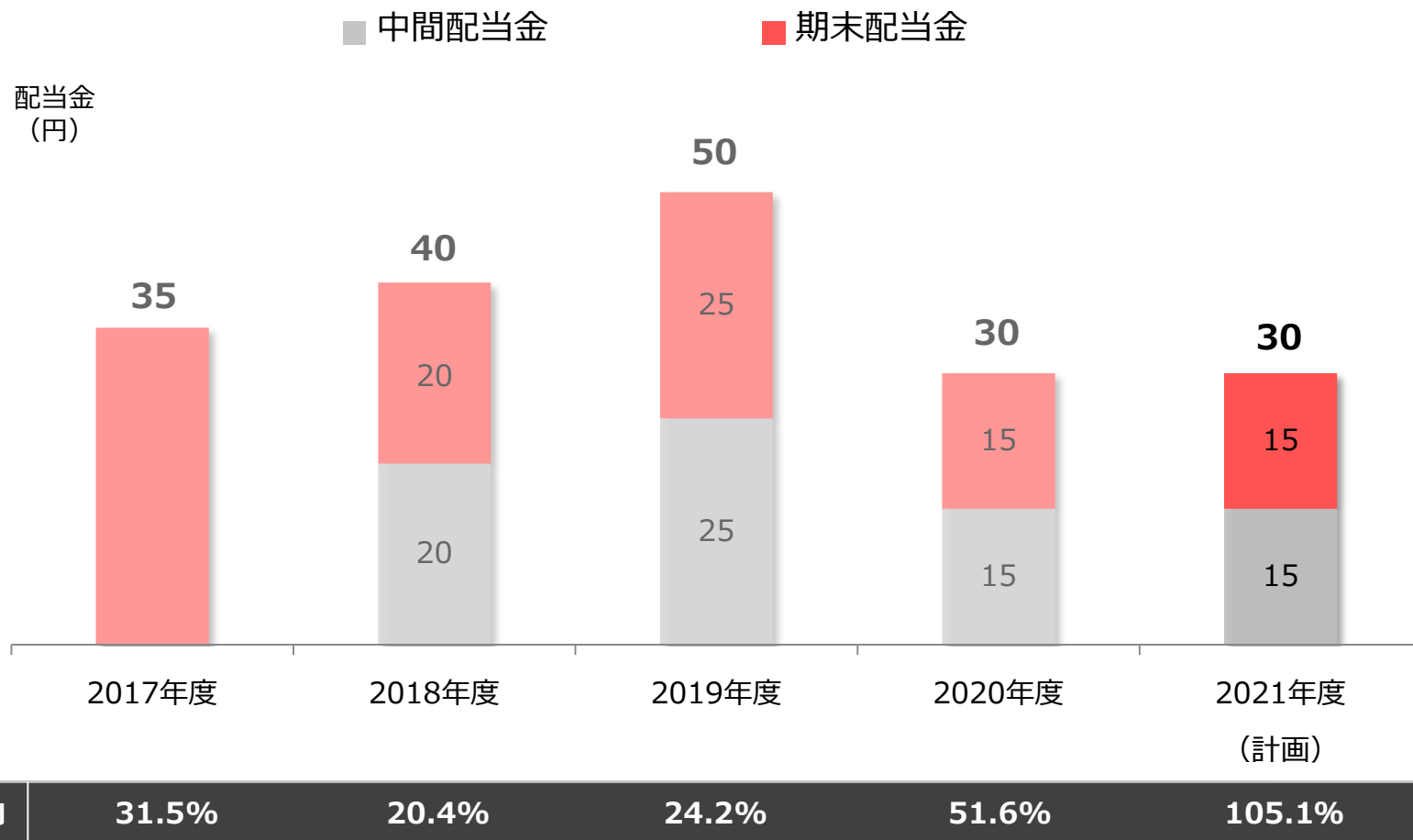
	取得株式数	取得価額の総額
<b>■取得実績</b> 期間：2021年2月15日～2021年4月30日	46,000株	52,879,200円
<b>■自己株式取得の進捗率</b>	23.00%	22.03%
(参考) 本件決議内容※ 期間：2021年2月15日～2021年8月10日	200,000株 (上限)	240,000,000円 (上限)

※2021年2月12日取締役会にて決議

### 保有状況 (2021年4月30日現在)

	株式数	対発行済株式比率
発行済株式	5,956,400株	—
保有自己株式	43,489株	0.73%

## 年間配当30円を計画



※2019年度より株式分割後（2分割）の配当金となっております

※2018年度以前の数値は各期を比較しやすいよう、株式分割後の金額にて記載しています

Topics

# トピックス

## Grinding Technology Japan 2021



### 会期

3/2(火) ~ 3/4(木)

### 会場

幕張メッセ (千葉市) 展示4ホール

### 来場者数

当社ブース : 327名 / 全体 : 1,695名

### 引合件数

20件

### 出展機種

CNC立形複合研削盤 (小型タイプ)

IGV-3NT

- ▶ リニューアルしたベストセラー機を当展示会にて初公開

[IGV series](#)  
[製品動画 \(YouTube\)](#)



CNC立形複合研削盤 (中・大型タイプ)

Vertical Mate 55

- ▶ 高い精度とコストパフォーマンスを両立した汎用モデル

[Vertical Mate series](#)  
[製品動画 \(YouTube\)](#)



## 第17回中国国際工作機械展覧会 (CIMT 2021)

### 会期

4/12(月) ~ 4/17(土)

### 会場

China International Exhibition Center (北京)

### 来場者数

当社ブース : 8,367名 / 全体 : 200,017名

### 引合件数

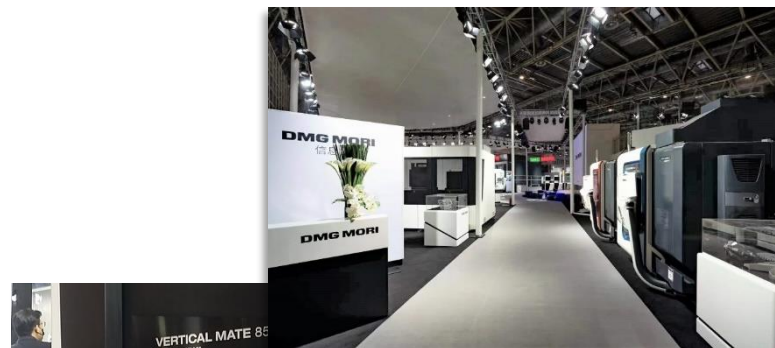
45件

### 出展機種

CNC立形複合研削盤 (中・小型タイプ)  
Vertical Mate 85

- ▶ 高い精度とコストパフォーマンスを両立した汎用モデル

[Vertical Mate series  
製品動画 \(YouTube\)](#)



Questions & Answers

**Q&A**

 Index

- ・ 2021年度第1四半期の業績について？ …p.18

---

- ・ 2021年度第2四半期以降の受注見通しについて？ …p.19

---

- ・ 通期の業績の見通しについて？ …p.20

---

- ・ 配当予想・方針について？ …p.20

---

Q : 2021年度第1四半期の業績について？

A : 2021年度第1四半期の受注高は、前四半期（2020年10-12月）比26.7%増の16.1億円（台数43台）となりました。

このうち、工作機械関連企業向けが同113.8%増の5.3億円、自動車関連向けが同51.7%増の4.7億円と寄与し、また、産業機械関連向けは同24.7%減の3.9億円、建設機械関連向けは同231.6%増の1.9億円と回復しております。

売上高は、前年同期比33.6%減の12.5億円、台数は30台となりました。期初の受注残が26.5億円（前年同期比51.4%減）であったことが影響しています。

営業利益は27百万円（前年同期比82.5%減）、営業利益率は2.2%（同6.1ポイント減）となりました。役員報酬のカット、人件費及びその他固定費の削減ならびに外注費等の変動費低減等により損益分岐点の引き下げに努め、利益を確保しました。

Q : 2021年度第2四半期以降の受注見通しについて？

A : 四半期別の受注実績は、2020年度第2四半期の9.3億円を大底に、同第4四半期では12.7億円と徐々に回復し、2021年度第1四半期には同16.1億円へと増加しました。

営業活動はニューノーマルに対応しリモート体制で行っておりますが、国内では3月にGrinding Technology Japan 2021、中国では4月に第17回中国国際工作機械展覧会（CIMT 2021）に出展するなど、直接お客様にお会いしての商談や展示会を再開している状況です。

2021年度第2四半期以降は、受注高が過去最高を更新している中国、経済対策やワクチン接種が進む米州など明るい兆しがあり、日本においても自動車関連、工作機械関連企業向けを中心に底堅く推移すると予想されます。また、今後の設備投資の拡大が期待される半導体関連業界の需要取り込みにも力を入れてまいります。

なお、現時点で2021年度通期における受注計画（65億円）の見直しはございません。お客様の高度なご要望や自動化システムの導入に対応する提案力を発揮し、受注の増加に努めてまいります。

Q : 2021年度の通期業績について？

A : 現時点では、2021年2月12日に公表した2021年度通期の業績予想に変更はございません。

売上高60億円、営業利益250百万円（営業利益率4.2%）、当期純利益170百万円（当期純利益率2.8%）を計画しています。受注から売上計上までの期間短縮に努め、期中受注・売上の積み上げにより下期以降の売上高増額に努めてまいります。

Q : 配当予想・方針について？

A : 配当は、業績等に応じて持続的かつ安定的に行う方針です。

2021年度については、前期の年間配当金と同額の1株あたり30円に据え置く予定です。中間期（6月30日）と期末（12月31日）に、それぞれ1株あたり15円の配当金をお支払いする予定です。この結果、2021年度の配当性向は100%超となる見込みです。

# TAIYO KOKI

One machine, One answer

(証券コード : 6164)

IRに関する  
お問い合わせ先

株式会社太陽工機 管理部

TEL: 0258-42-8808 URL: [www.taiyokoki.com](http://www.taiyokoki.com)



## 【将来予測について】

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ▶ 為替相場の変動
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- ▶ タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

## 【お取り扱い上のご注意】

本資料は、当社をご理解いただくために作成したのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。